

## 平成31年2月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

平成31年2月分について、輸出は「鉄鋼」などが減少したものの、「自動車」、「船舶類」などが増加したことから対前年同月比11.4%の増加となった。また、輸入は「有機化合物」などが減少したものの、「自動車」、「荷役機械」などが増加したことから、同46.3%の増加となった。

その結果、差引額は1,965億円（同2.8%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,654億円	+11.4%	689億円	+46.3%	1,965億円	+2.8%
	2ヵ月連続の増加		3ヵ月ぶりの増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	2,545億円	+9.8%	輸入	増加品目	(1) 自動車	595億円	+50.2%
		(2) 船舶類	48億円	全増			(2) 荷役機械	6億円	12倍
		(3) 荷役機械	9億円	+19.2%			(3) 金属製品	4億円	+154.4%
	減少品目	(1) 鉄鋼	6億円	▲48.9%		減少品目	(1) 有機化合物	3億円	▲63.1%
		(2) 金属鉱及びくず	2億円	▲47.1%			(2) 鉄鋼	26億円	▲7.6%
		(3) 非金属鉱物製品	2億円	▲14.5%			(3) 非金属鉱物製品	0億円	▲93.2%
地域別動向	西欧、中東欧・ロシア等が増加、北米は減少			地域別動向	西欧、アジアが増加、アフリカは減少				

（参考）ドルレートは、109.66円（前年同月比0.4%、0.40円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。